



**本郷 淳一** 議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答

シティプロモーションの推進について

**Q** 本市はさのまるの活用が主力となり、シティプロモーションの本来の目的が薄れているように感じる。本来の佐野市の売り込みを図るため、プロデューサーとしての役割と権限、予算措置等を充実させ、シティプロモーションのさらなる推進強化を図る必要があると考えるがどうか。

**A** 総合政策部長

本市ではシティプロモーション推進基本計画に基づき、さのまるを活用し、本市の魅力を発信していますが、さのまるの認知度を各事業と結びつけた活用ができておらず、本市の認知度の向上に結びついていないのが現状です。今後は、庁内で組織するシティプロモーション推進本部会議の機能を強化するとともに、市民・団体等との連携を進め、民間の意見やノウハウ等も参考にし、推進強化を図っていききたいと考えています。

その他の質問  
☆クリケットのまちづくりについて



▲ゆるキャラ@グランプリ優勝時のさのまる



**木村 久雄** 議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答

子育て支援について

**Q** 父母と祖父母との間の子育てに関するジエネレーションギャップの問題を解消し、祖父母との良好な関係を築きながら子育てを進めていくために、「子育て・孫育て応援手帳」のような、現在とかがつての子供の違いをわかりやすく解説したものを市として配布できないか伺いたい。

**A** こども福祉部長

本市では、子育てに関する情報を一冊にまとめた子育て情報誌を毎年3,000部ほど発行し、母子手帳の交付やお問い合わせの際などに配布しています。ご提案いただいた内容は、この情報誌に掲載する形で市民の皆様にご案内できるように検討したいと考えています。

その他の質問  
☆チーム学校について  
☆受動喫煙防止対策について



▶子育て情報誌



**大川 圭吾** 議員(政友みらい)

質問方式  
一問一答

第2次佐野市総合計画について

**Q** 第2次佐野市総合計画に織り込むことを予定している新たな目玉になるような施策はあるか。

**A** 総合政策部長

平成29年4月の市長選挙後の市長のマニフェストを踏まえて具体的に計画を組み立てていくこととなりますが、平成29年度の行政経営方針に、本市の行政経営の大きな方向のひとつとして「コンパクトシティ構想の導入」を新たにお示ししました。急速な少子高齢化、人口減少時代の到来を見据えると、今後の行財政運営を安定的に継続し、市民生活の向上を目指すためには必要不可欠な施策であると考えており、目玉のひとつと考えています。

その他の質問  
☆自主防災組織について  
☆高齢者への虐待について  
☆身寄りの無い人が亡くなった場合の対応について  
☆佐野藍について

